

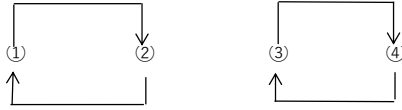
## 2021年度上尾市社会人サッカーリーグ大会要項

- |    |        |  |
|----|--------|--|
| 1  | 競技規則   | 当該年度の日本サッカー協会競技規則とする。  |
| 2  | 出場資格   | 2021年度日本サッカー協会に加盟した正・準加盟チームの登録選手であること。<br>選手に対しては、スポーツ保険の加入を義務つける。   |
| 3  | 競技時間   | 40分-10分-40分 とし、延長戦は行わない。   |
| 4  | 選手交代   | 試合開始前あらかじめ届け出た7名中5名とする。  |
| 5  | 警告     | 積算2回により次の1試合を出場停止とする。<br>・ 本大会のみ適用<br>・ 一発退場処分があっても警告は消えない。  |
| 6  | 退場     | 次の1試合を出場停止とし、その後の処置については市社会人サッカー連盟規律委員会が決定する。<br>なお、1発退場は他の公式戦も出場停止となる。<br>一発退場の処分決定について埼玉県社会人サッカー連盟規律委員会により決定する（重要事項報告書を送付）   |
| 7  | 試合成立   | 7名とする。   |
| 8  | 試合球    | 両チームが試合規定球を持寄りとする。（原則として2021年度に連盟より配布されたボールを使用すること）  |
| 9  | ユニフォーム | ① 正副2着を用意すること。<br>② チーム名、胸番号が入っていること。<br>③ 原則ホームチームが登録された「正のユニフォーム」を着用するが、両チームでの事前合意の上、主審が認めるものであればこの限りではない。<br>④ 背番号は正副同じ番号とし、登録番号以外のユニホームを着用する場合は必ず同色の布で付番を行う事。<br>（マジックテープ、四隅のみの縫い付け不可）<br>⑤ サポーターについては、足首はソックス内に入れること、また膝などは黒のみ可とする。<br>⑥ インナー（長袖）・スパッツについては、チームで同色であれば着用可とする。<br>（百元のロゴの違いも可とするが、袖や百元にラインなどのデザインされた模様は不可とする）<br>⑦ 足首から切り取ったソックスの着用は不可とする。 |
| 10 | 棄権試合   | ① 棄権チームの取り扱い<br>・ スコアは0対5とする。<br>・ 当該チームは始末書を提出し、『実行委員会』でその後の処置は協議し、決定する。<br>② 試合の成立<br>・ 棄権試合でも、対戦チームはユニフォームに着替え、主審による試合開始のホイッスルで試合成立とする。<br>③ 審判について<br>・ やむなく試合を棄権した場合においても、責任をもって審判は必ず派遣すること。<br>④ チーム内に、結婚式を挙げる選手が試合日と重なり、大半の選手が式に出席し、試合が困難な時に1ヶ月前までにリーグ委員長（倉持）に申し出があった場合に限り、延期を認めることができるものとする。   |
| 11 | 審判     | ① 主審（有資格者）<br>・ 帯同審判とする。<br>② 副審（有資格者）<br>・ 帯同審判とする。<br>③ 予備審（第4審判）（原則有資格者とする）<br>・ 帯同審判とする。   |
| 12 | 順位決定   | ① 勝者は3点、引き分けは1点、敗者は0点とし、勝点の多い順とする。<br>② 勝ち点が一の場合は当該チーム間の勝点の多い順<br>③ 当該チーム間での得失点差<br>④ 当該チーム間での総得点<br>⑤ ブロックリーグ全体での得失点差<br>⑥ ブロックリーグ全体での得点<br>⑦ ブロックリーグ全体での累積警告・退場者合計の少ないチーム  |
| 13 | 大会運営費  | 25,000円  |
| 14 | 義務     | 各ブロック1位は、県3部昇格に向けた南部地区ブロック決勝大会への参加義務を負う。<br>南部地区ブロック決勝大会参加費は、当該チーム負担とする。   |
| 15 | 選手登録   | 別途展開予定   |
| 16 | ミーティング | マッチミーティングを試合キックオフ30分前に行う。<br>ミーティング開始時間を5分過ぎても本部にいなかった場合もしくはメンバー表、参加者リスト、選手一覧の提出ができない場合は、没収試合とする。<br>・ 本部主体で行い、主審・副審（2名）・予備審・対戦チーム両代表者・本部の計7名で成立とする。<br>・ ユニホーム、試合球、メンバー表2部、選手一覧を印刷した物を持参。<br>・ メンバー表は2枚本部に提出する。（本部控・相手チーム控）<br>・ 各チーム、第1節、または追加登録の選手を出場する際は、保険加入証を本部提示する事とする。   |

17 審判補足

- ・各チームから有資格者をそれぞれ2名選出し、4名とする。第1試合の予備審判は本部記録要員を兼任とする。
- ・主審、副審については全て帯同審判とする。(有資格者以外は認めない)
- ・審判服(シャツ、パンツ、ソックス)については主審、副審(2名)は必須。
- ・マッチミーティングに遅れた場合、もしくは審判服が揃ってなかった場合、規定に従ったボールを準備できなかった場合など規定通りにできないチームは、当チーム試合を没収試合とする。
- ・副審は、試合開始前にメンバー表と出場選手の照合、レガース、スパイク等、身につけている装飾物の取外し等の用具の確認を行い、確認が終了したら主審に報告をする。
- ・本部前にてコイントスまでに行い、速やかに試合進行を行う。
- ・試合終了後でも、没収試合に相当する事項があつて発覚した場合は、試合結果にかかわらず、没収試合とする。

A、Bブロック



18 試合開始前

- ・主審は当該試合開始時間10分前に、両チーム出場選手を本部前に集合させ、審判員は出場選手の用具等の確認を行う。
- ・出場選手は、メンバー表に記載されている順に整列すること。
- ・審判員の確認を受けた出場選手は、グラウンド内に入ることができる。

19 ヌフント作成・片付け

- ・第1試合の両チームは8時30分までに会場の準備を行う。  
Hチーム：本部設置  
Aチーム：用具(ゴール等)・ベンチ(本部からグラウンドを見て左側 HOME、右側 AWAY)・ボールの設置
- ・最終試合終了後は両チームにて会場の片づけを行う。  
Hチーム：本部片付け  
Aチーム：用具(ゴール等)・ベンチの片づけ

20 その他

- ①棄権試合、退場者の処分などについては別途、実行委員会規律委員会を設け、後日処置を決定する。
- ②試合延期の申し出の規定・規約 (冠婚葬祭時など)  
→結婚式などの場合は最低1ヵ月前にブロック担当役員に申し出ること。  
グラウンド等、リーグの消化状況を考慮した上で協議を行い判断を行う。
- ③メンバー用紙に記載されている要員以外については、グラウンド内への立ち入りを禁止とする。
- ④各チームの主将はキャプテンマークを着用する事。また、アクセサリーについては試合前に自主的に外す事。  
(試合中については、一度目は注意、二度目は警告)
- ⑤試合前のグラウンド内の練習は前の試合のハーフタイムとする。1試合目はグラウンドの準備が完了次第とする。  
(上尾市リーグのみの特例措置であり、上尾市以外の大会では原則不可)
- ⑥雨天時の中止の決定は、会場責任チームとブロック担当役員にて行う。
- ⑦キーパーのユニホームについて  
→不測の事態(レッドカード、もしくは負傷退場等)の場合のみ2人目以降の  
ゴールキーパーはアウェイ用のフィールドユニフォームの着用を認める  
(相手チームと同色の場合はキーパーユニフォームを認める)  
→事前にエントリーしたキーパーが当日、会場に来ることができない場合のみ  
先発のゴールキーパーのユニホームはアウェイ用のフィールドユニホームの着用を認める。  
(上尾市リーグのみの特例措置であり、上尾市以外の大会では原則不可)
- ⑧ベンチ入りするマネージャーについては、相応の服装を用意する事。(ベンチ入りするメンバーは全員メンバー用紙に記入の事)  
→サンダル、パンプス、スカート不可
- ⑨試合中、グラウンド外に出たボールについては、センターラインを中心にボールが出たサイドのベンチが拾いに行くこと。
- ⑩主催者は、参加者の負傷、疾病の応急処置以外、一切の責任を負わない。  
なお、参加者は健康保険証を持参し、スポーツ傷害保険に加入していること。
- ⑪リーグ戦開催期間中、委員長が必要と判断した場合に限り、臨時にて運営会議を開催することとする。
- ⑫試合における異議申し立てについては、ブロック担当役員へのメール(文章)のみの受付とし、口頭での申し立てについては、協議の対象としない。
- ⑬本要項は上尾市社会人ブロックリーグのみ適用とする。

以上